

令和5年度 近現代建造物緊急重点調査(建築)

報告会のお知らせ

目的

本調査事業は、文化庁の委託事業として公益社団法人 日本建築士会連合会が実施したものである。

調査の背景には、日本国内の戦後から現代に至る建築物は、その優れた意匠や高い技術などにより国際的に高い評価を受けているが、文化財としての保存の措置がほとんど講じられていないことがある。そこで、これらの適切な保護を図るため、緊急かつ重点的に本調査を実施することとなりました。

調査対象は、原則として戦後(昭和20年)から20世紀末(平成12年頃)までに造られた建築物です。令和4年度から令和5年度にかけ、公益社団法人 福島県建築士会並びに公益社団法人 日本建築家協会東北支部福島地域会が協力し、県内において、戦後に造られた建築物のなかで、一定の価値が認められる建築物のリストを作成し(1次調査)、そのなかで特に重要な価値を持つものについて詳細調査を行いました(2次調査)。

このたび調査報告書が完成いたしましたので、本事業について広く周知するため報告会を開催することといたしました。

資料

資料(報告書)はメールにて送信いたします。
当日、印刷してご持参願います。

概要

- 日時 令和6年12月14日(土)
15:00~17:00
- 会場 南東北総合卸センター2F
中会議室
郡山市喜久田町卸1-1-1
- 定員 50名
- 参加料 無料

プログラム

15:00~15:45

近現代建造物緊急調査事業報告
全体概要説明

講師

郡山女子大学 准教授 長田 城治 氏

15:55~16:35

近現代建造物緊急調査事業報告
個別建築物説明(5建築物)
説明者 建築物調査者

16:35~17:00

パネルディスカッション

申し込み

下記に記入しFAXにて申し込み
FAX:024-523-1532

- お名前[]
- 所属[]
- 連絡先[- -]
- E-mail:

福島県歴史的建造物保存活用促進協議会

〒960-8043福島県福島市中町4-20

(公益社団法人 福島県建築士会 内)

TEL:024-523-1532 FAX:024-523-4644 E-mail:info@fukushima-aba.or.jp